

平成27年度一般会計予算の上半期における執行状況（概要）

平成27年9月30日現在（上半期）における一般会計の予算規模は、21,891,139千円（繰越明許費を含む。）で、前年同期の21,950,151千円と比較しますと、59,012千円の減となっています。

この予算を執行するに当たっては、

- (1) その経費が既に執行の時期にきているか
- (2) 内容や方法は適切であるか
- (3) 予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用と収支の均衡に努めています。

9月末日における収入済額は、10,205,255千円で、前年同期10,382,134千円と比較しますと、176,879千円の減となっています。

収入済額の大半は市税2,752,457千円、地方交付税3,932,693千円、国庫支出金1,546,468千円等が主なもので、また収入済額の調定額に対する収入率は、63.1%（前年同期58.8%）、予算現額に対する収入率は、46.6%（前年同期47.3%）となっています。

一方、歳出の執行額は、7,620,750千円で、前年同期8,364,416千円と比較しますと、743,666千円の減で、執行率34.8%（前年同期38.1%）となっています。